地域協働課から

“２０１４だいすき日野市民フェア” 地域協働課ブースで市の施策を紹介

「２０１４だいすき日野市民フェア」に地域協働課のブースも設置し、二つの展示を行いました。一つは、自治会の現状についての展示です。もう一つは、平成 25 年度市民活動団体支援補助金の活動を展示し、多くの市民に対して自主提案事業を紹介することができました。屋外ブースでは、NPO 法人市民サポートセンター日野が当該補助金を活用して行っている「日野菜ママ養成講座」参加者による、日野産のお米・野菜を使った「炊き込みご飯」が提供され、大いに好評を博しました。このように、市民フェアにおいて日野市の施策の紹介ができましたことに、大変感謝しています。

今後も、地域協働課は、全力で市民活動団体を支援させていただきますので、よろしくお願いいたします。

支援センターまつり

皆さん　お待たせ！！　連絡会の仲間と、
そして地域の皆さんとの交流を通し、
市民活動の輪を広げましょう。
待ちに待った“支援センターまつり”はもうすぐですよ。

＜イベント内容＞
マンドリン演奏、マジックショー、歌（合唱）、
餅つき、焼き芋の他、バウムクーヘン作り
お楽しみ抽選会など・・・・。

開催日時　：　平成 26 年 11 月 29 日（土）
　　１１：００～１５：００
場　所　：　**ひの市民活動支援センター**
主　催　：　**ひの市民活動団体連絡会**

フリーマーケット・模擬店・地場野菜の販売もあるよ。
お友達を誘ってきてね！**待ってるよ！**

古本市で市民活動助成ファンド作り

当連絡会は活動団体支援の一つとして活動助成の基金（ファンド）作りに取り組んでいます。手始めとして去る 10 月 19 日に開催された「だいすき日野市民フェア 2014」で古本市を開催しました。

- 商品となる古本は加盟団体などに呼びかけて寄附してもらう。
- 古本は購入者が 1 冊 100 円以上の値段を自主的に付けて買い上げる。
- 売上金全額を市民活動助成ファンドとして積み立てる。

商品となる古本は多くの方々からの寄附で 800 冊以上が集まりました。そのうちの 600 冊ほどをフェア会場で販売したところ、180 冊が売れました。

売上金 28,416 円は、市民活動助成のための基金として連絡会で預かっています。

事務局便り

市民フェアご協力に感謝

10 月 19 日に市民の森ふれあいホールで開催した 2014 だいすき日野市民フェアは、天候にも恵まれ 1800 人もの大勢の来場者を迎え、大盛況のうちにお開きとなりました。皆さまのご協力に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

来年もよろしくね

ねんも公園除草の御礼

会員の皆様によるねんも公園の一斉除草は、植木の剪定を含め 10 月１２日無事終了、お陰様で見ちがえるようきれいになり、子ども達も喜んで遊んでいました。
ご参加の皆さん、ありがとうございました！

支援センター共同事務所入居者募集

支援センターでは、現在共同事務所（事務室Ａ）の入居者を募集しています。
費用は共益費として 12,000 円／年のみ
パソコン、電話設置OK、すぐにでも入居可能
ご希望の方は事務局までご連絡下さい。

連絡会の新規会員募集

連絡会会員は現在 36 団体です。当センターの有効活用や、市民活動をより活性化させるため、新たな加盟団体を募集しています。先のフェア会場でもＰＲしていますが、皆さまのお知り合い等の団体にお声を掛けて頂きたく、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。
まちづくりの仲間を増やしましょう！

編集後記

行事の多かった秋も終盤を迎え、一息つかれている団体も多いことと思う。
昨年４月から月一回、七生公会堂で「かわせみ寄席」が開催されており、毎回二人の落語家が二席ずつ行う。特に本題に入る前の「まくら」の部分が面白く、最近の世相、流行語、落語界の裏話などを取り入れ、巧みな話術で大いに笑わせてくれる。落語家の知識の豊富さにも感心させられる。
夜のひとときを落語でリラックスするのもよいものだ。　　日野市レクリエーション協会　馬場井

The Hino citizen activities group contact meeting

ひの市民活動団体連絡会ニュース

36号　平成 26 年１１月 15 日

発行：ひの市民活動団体連絡会
会長　湯口　裕
編集：広報部会
〒191-0012 日野市日野 1369-27
TEL/FAX　042-581-6144
E-mail:
hino-cagcm@tokyo.email.ne.jp
URL://hinokatsuren.sakura.ne.jp/index.html

2014 だいすき日野市民フェア

参加団体　77団体
来場者 1800 人
日野高校ダンス部演技で開幕！

「2014 だいすき日野市民フェア」を終えて

「2014 だいすき日野市民フェア」は、従来の「くらしのフェスタ」と「市民活動フェア」を統一して開催した結果、市民の皆様からの熱い支持のもと 1800 人の参加がありました。幸いに天候にも恵まれ、屋外の会場となった仲田の森公園では様々な体験イベントが行われ、子どもたちの楽しそうな声が溢れていました。フードコーナーでは市民団体による様々な食事が提供され、日野産にこだわった食材やゴミを出さない取り組みに市民は興味を示していました。屋内のイベント会場では市民団体を中心とする踊りや演奏が披露され、その迫力に市民が釘付けになっていました。コミュニティホールでは 70 以上のフェア参加団体のブースを市民が熱心に見て回り、ブースでの会話を通じて興味を持った活動も多くあったようです。今回のフェアは「見つけよう！地域の魅力、今つながろう！未来に向けて」をキャッチフレーズにしましたが、その目的は十分に達成されたのではないかと思います。フェアに参加された市民団体の方々大変ご苦労様でした。来年の市民フェアへのスタートは、既に切られています。皆さん、市民活動がさらに日野市民の身近なものとなるように頑張りましょう。

2014 だいすき日野市民フェア実行委員長　　原　耕造

市民の森ふれあいホールに活動団体ブース、イベントスペースを配置

オープニングには、副市長、国会議員、都議会議員、市議会議員など来賓が参列。会場スタンプラリー抽選には親子連れ、高齢者など市民が、長蛇の列を作りました

ファンドづくりに協力してくださった方は、１００人以上

イベントホールでは、インド舞踊、日本舞踊、フラダンス、ジャズなど国際色豊かな活動発表が行われ、参加者から拍手喝采。閉会は、大人数のよさこいソーランで締めくくりました

外部広場では、活動発表を兼ねた「炊き出し食事会」「炊き込みご飯販売」「子どもの遊び場」など、ユニークなイベントが行われ参加者の目を引きました

ひの市民活動連絡会と日野市行政トップとの懇談会

右から、大坪市長、荻原副市長、堀之内副市長、渡邊企画部長、熊澤地域協働課長

平成 26 年 8 月 26 日開催　相互理解と協働への意思を確認

連絡会からは 14 団体 22 名が参加。行政側は大坪市長、荻原・堀之内両副市長、渡邊企画部長、さらに地域協働課の熊澤課長ほか関係課員が参加されました。懇談は土屋副会長の司会進行で進められ、冒頭に湯口会長が連絡会の現状を紹介するとともに、市民活動団体が共通して抱えている課題は一緒に活動する仲間集めと活動資金集めであることを訴え、連絡会の取組みに対し行政の支援を要請しました。参加団体からは８名がそれぞれの活動経験に基づいて発言し、市民活動の発展に向けた次のような提案と要望をしました。

◎活動財源確保のため、市民団体にも指定管理者制度の活用を進めてほしい。
◎団体のマネジメント知識を高めるため、専門講師によるセミナーを開催してほしい。
◎市民活動団体がボランティア精神にのっとり市民サービスを行っていることを、市の職員にはさらに認識してほしい。
◎市民活動支援センターの恒久的な施設への移行を検討してほしい。
◎市内にはスポーツ団体用の施設はいろいろあるが文化活動団体向けの施設も設置してほしい。
◎市民が励みとなるようにボランティアポイント制度を作ってはどうか。

市長をはじめ行政トップの方々からは、次のような発言がありました。

◎市民活動団体の方々が励みになるような仕組み作りの話があったが、そのような仕組みを検討し、その一方で寄附文化醸成による市民活動団体の財源問題の解決についても取り組んで行きたい。
◎皆さんにも参加していただいた地域懇談会の中でいろいろな課題が見えてきた。課題解決のため市民活動による新しい試みがあれば支援したい。
◎市民活動団体も収益を上げて活動を広める時代である。「市民団体（ＮＰＯ）と市との協働のための指針」の内容にしっかりと取組み、支援センターの本格開設に向けて努力したい。
◎公民協働の在り方は２０２０プランの重点課題である。連絡会と連携しながら公民協働を市民にＰＲして行きたい。

市長をはじめとする行政トップの方々に一堂に会していただいた懇談会は今回が初めての試みでした。

１時間という短い時間での意見交換でしたが、双方の理解が深まり、意義深い場となりました。今後も毎年開催して、協働による住みよいまちづくりができればと思っています。

市役所５階 505 会議室で質問に回答する大坪市長と見守る参加団体……パワーポイントを使って、連絡会の現状と課題を説明

和気藹々とした雰囲気の懇談会となりました

NEWS

市民活動団体連絡会 NPO 法人化準備開始

平成26年４月の総会で議決されたひの市民活動団体連絡会のNPO法人化に向けて、設立準備会が発足しました。12月中旬の設立総会開催を目指し、定款その他の事項を検討しています。
詳細は追って事務局からお知らせします。

加盟団体紹介

至誠あずま保育園 父母の会

至誠あずま保育園父母の会では、懇談会等で子育ての楽しさや就学前の心配事などを共有しています。すでに学校に通っているお子さんを持つ先輩お母さんから、入学前後の情報を得ることで、安心してわが子の就学準備が出来るようになるなど、会員の交流の場となっています。

また、英語講師を招き、４歳児・５歳児の英語教室を行っています。こちらは地域の方の参加も受け入れています。（要予約）

おたすけ個別補習塾

毎週日曜日に開催

５年前から「中学生の無料個別補習」を「おたすけ日曜補習教室」として定着させ、先月２００回を迎えました。

「完全個別補習」は元教師・塾講師・教育経験者などを「ボランティア講師」として迎え行われ、「英語」「数学」を主に指導し「都立中堅高」の受験にも対応しています

生徒は「市広報」「社会福祉協議会」「地元塾」などを通じて常時集まり勉強に取り組んでいます。また、経済的に恵まれない子供たちを優先して行っています。

市民と団体 集団面接会 「まち活」開催

２０団体が参加します

〔日　時〕
平成 27 年 2 月 11 日（祝）
13 時 30 分から

〔会　場〕
日野市生活保健センター

〔共　催〕
ひの市民活動団体連絡会
HiKnow ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ

イベント「まち活」は社会参加の場を探している人と、一緒に活動する仲間を探している団体とを結びつける集団面接会です。会社勤めを終えたり、子育てから解放されたりして、新たに地域で誰かと一緒に活動したいと思っている人に、ご来場をお勧めください。「まち活」で仲間を増やしましょう。